

○1月31日(日)開催 第3127回例会

兵庫県山岳連盟同調 積雪の六甲山地

「新穂高縦走からシェール槍へ」の報告

保久良支部 逢坂 保子

写真提供：旗振/勝田 徹

この企画は昨年、兵庫県山岳連盟普及委員会が企画され、ヒヨコ登山会が同調例会として計画、4月に行われる予定でしたが、コロナ感染拡大により、急遽取り止めになってしまったものでした。年が明け、新年号会報の例会のお知らせを見ると、再度計画されており、しかも、雪の「六甲山地」と入っているのに嬉しくなり、参加させて頂きました。「中級向」との掲示案内に、少し不安もあったのですが、K支部長さんや保久良の皆さんとなら大丈夫！・・・と、いつものように手前勝手な判断をしての参加です。(保久良の皆様へ感謝！)



吉野会長から挨拶・行程など説明を受ける

阪急王子公園駅 8:30 分集合。すぐ山側にある市民公園(児童館の運動場かな?)に集われた方は26名。何だか元気そうな方ばかりに見え、スタート前から少々不安・・・でした。

登山コースは、～青谷道～摩耶史跡公園～掬星台～桜谷～新穂高西側入口～新穂高縦走～シェール槍往復～掬星台～上野道～神戸高校前バス停

(解散予定)の予定です。

青谷道登山口の手前にある馬頭観音までは、いつものコースと違った道で、コロナの「密」を避ける為?・・・ではなく、単に近道だったそうです! 静香園という茶畑を過ぎ、つくばね寮(毎日登山)の小屋を過ぎると、グッと摩耶山らしくなってきました。摩耶史跡公園(旧天上寺跡)へ上がる階段を考えるとイヤ～になりますが、頑張らねば!



摩耶山への登りの、始まり!始まり!で～す!!

お天气が大変良いので気分も優れ、疲れをあまり感じることなく登ることが出来ました。・・・会長の判断により、掬星台でトイレ休憩や早めの軽い昼食を20分程で済ませ、桜谷に向いました。ほんの僅かですが雪がある場所があり、雪の?六甲山地とはいかないまでも、タイトルに偽りなし?・・・でした。桜谷の下りの日陰はあちらこちら凍結していて、下りの苦手な私には少々苦痛でした。・・・桜谷を下りきると徳川道との出会いとなり、そこから緩やかな登りを進むと、すぐに新穂高への登り口(取付点)がありました。



新穂高への取付点からはグッと山らしくなる！

いよいよ新穂高へのアタックです。いきなり山らしくなり、踏み跡も薄く、初めてでは解りづらい道？です。集合時に頂いた資料の中の地形図を見る余裕など無く、又、要所要所でして下さる説明も上の空状態！！前を向いてついて行くのが精一杯です！！高圧線の支柱を超えると更に傾斜が増し、ザラザラとした登りとなり、足元の悪い岩場などのアップダウンがあって大変でした。そして、しばらく登り返すと、狭い山頂(648M)に飛び出し出ました。



どなたの作品か？お洒落な手作りの山頂表示板

どなたが作られたのか、おしゃれな山頂表示板が目を引きました。・・・ここからの展望は殆ど無いらしく、落葉した今の時期だからこそ木々の間から歩いて来た尾根が見えました。



集合写真に納まる笑顔の皆さん（前列左が報告者）

山頂からは、笹が道を覆っているため、足元に注意をしながら上り下りを繰り返しました。・・・最後は出発した徳川道の穂高湖寄りへ飛び出しました。・・・



新穂高連峰？の東側から眺める新穂高山頂方面

今回は時間の関係で、シール槍は登らず、摩耶山掬星台へ行き、後半の昼食を楽しんだ後、解散となりました。有難うございました！！

天候 晴れ

参加者 26名（内ヒヨコ会員 24名）